

## みんなからの質問に対する回答（一部紹介）

### ○仕事では、特にどんなことに力を入れて働いていますか。

→ 災害時にすぐに対応できるよう体制を整えておくことが第一優先ですが、その他にも、どうしたらみんなに赤十字の講習のことを知ってもらえるか、世の中はどうのようなことを求めているのかを考えて、行動するようにしています。

### ○この仕事ではどんなことが大切ですか。

→ 赤十字には、7つの基本原則があります。

人道・公平・中立・独立・奉仕・単一・世界性です。

その中でも赤十字の使命に表れているのが人道の精神。

あらゆる状況下において人間の苦痛を予防し軽減することに、国際的および国内的に努力する気持ちを忘れないようにしています。

### ○仕事にやりがいがありますか。

→ 人の命を救う知識と技術を身に付けられ、災害時にはその力を活かして、人助けができることにやりがいを感じています。

### ○今コロナウイルスで、働くときに大変なことはなんですか。またどんなことに気を付けているか。

→ 講習会では、体温測定・手指消毒・同じ資材を共有しない・人と人が接触しない内容に見直す等、感染を拡大しない対策を徹底しています。先程紹介した3つ顔についても様々な人に知ってもらい、負のスパイラルを発生させないように取り組んでいます。

### ○この仕事をしていて嬉しいことはなんですか。

→ 人を助けることに繋がる仕事ができていることです。

### ○これからこの仕事に就きたいと思う人（こども）は何をやっておくといいですか。

→ 赤十字社には様々な事業がありますが、まず人を救うためには自分自身の体力をつけておくことが大事だと思います。自分自身が健康でないと、人を助けることはできません。

あとは相手の立場になって考えてあげられる力。どうしたら困っている人を助けてあげられるのか、普段から「気付く力」が必要で、それについて自分で「考え」、率先して「行動」できる人になってもらいたいです。

日本だけでなく世界の人を助けたいとなれば、「語学力」というのも大事になってきますね。

### ○新潟県支部には何人の人が働いていますか。

→ 全員で17人です。

### ○新潟県支部で大変だったことや、達成できたことはなんですか。

→ コロナが流行りはじめた頃、講習会ができなくなったことが大変でした。でも何もないわけにはいかないので、何ができるかを考え、奉仕団と呼ばれるボランティアの方と当時不足していたマスクを手作りで作り、児童養護施設に寄贈しました。

○自分たちこどもでも少しでも助けになるとすると、何かできることはありますか。

→ たくさんあります。周りの友達、先生、家族、近所のおじいちゃんおばあちゃんと話をしてみてください。話の中から普段何に困っているか「気付き」、どうしたら助けられるのか「考え」、考えたことを「行動」してみよう。

○フードバンクのようなこともやっていますか。

→ みなさんからいただいている寄付で、毛布等最低限生活ができるものを購入(団体からの寄付もあります)し、災害時に困っている方々に無償で提供しています。

○1番けがが多い季節や時期はありますか。

→ 大きな自然災害によって、けがをされる方がたくさんいます。地震の発生時期は想定しにくいですが、台風が日本に上陸しやすい時期としては8~9月です。

○寄付のお金は何に使われるか

→ 令和2年度では新潟県のみなさんからいただいた寄付は、合計で約3億1千万円でした。様々目的で使用されていますが、そのうち海外での救援や全国の赤十字活動に4,500万円、災害時の救護活動や救護看護師の養成に3,500万円、AEDや防災の講習会1,800万円、交通安全帽の奉仕団の育成1,500万円、市区町村における地域に根差した赤十字活動に4,400万円、災害時すぐに対応するための支部運営業務8,300万円です。

○災害が起こったときに行くとき、どんな想いで被災地へ行くのですか

→ 苦しんでいる人をひとりでも多く救いたいという想いや、被災された方々のお役にたてればという気持ちを持って被災地へ臨みます。

○ボランティアには地域と青少年がありました。曾根は西蒲区ですが、西蒲区赤十字奉仕団は何人くらいですか。具体的にどんなことをしているか

→ 西蒲区赤十字奉仕団は、地域毎で5分団(潟東、中之口、巻、西川、岩室)に分かれています。令和3年4/1現在で、潟東10人、中之口22人、巻13人、西川14人、岩室19人の合計78人で活動をしております。

昨年度の活動では、西蒲区1日赤十字デー、登校中の児童生徒へのあいさつ運動、地域の茶の間出前講座(高齢者の体と頭の体操、健康介護相談)(岩室分団)、中之口ふるさと健康ウォークでの参加者検温。消毒対応(中之口分団)を行いました。

コロナ禍でなければ、お祭りでの出店や炊き出し訓練、合同防災訓練等を実施しています。